

基本施策(2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ④ えひめ農業の魅力を拡大します

具体的な推進事項 1 共同選果・共同販売体制を強化し、産地の維持・拡大を推進します

○集出荷貯蔵施設の整備

【取組】

- ・強い農業づくり総合支援交付金（国事業）を活用し、AI選果機、パレタイズロボット、パレット自動倉庫、ケース自動倉庫等のかんきつ選果施設整備を支援

【成果】

- ・建物・選果施設・出荷施設・冷蔵施設整備：1か所（JAにしろわ）

【関係事業】

- ・かんきつ流通施設強化支援事業費：1,540,950千円（R6繰越）
2,261,150千円（R7）



かんきつの選果

基本施策(2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ④ えひめ農業の魅力を拡大します

具体的な推進事項 2 先端技術を活用したスマート農業等の普及を推進します

○再編復旧園発スマートアグリ推進

【取組】

- ① 果樹スマートアグリモデル園地整備（今治市上浦地区）
- ② 遠隔指導及びスマート農業周知用映像作成

【成果】

- ① 気象クラウドシステム、遠隔自動かん水装置、防除用ドローン、ラジコン草刈機の導入
- ② しまなみ地域の営農適地（-3℃以上）を示すマップを作成

【関係事業】

- ・再編復旧園発スマートアグリ推進事業費：2,095千円



データに基づく栽培管理

○5G（第5世代移動通信システム）の活用促進

【取組】

- ・将来的な5Gインフラ整備を見越し、生産現場と普及指導機関等を高画質映像で結び、現地に赴かなくとも、指導がリアルタイムで行える生産支援サービスの提供に向けたシステムを開発

【成果】

- ・リアルタイムで高レベルな生産指導等が可能な体制を構築
- ・農業者等からの相談依頼・情報提供：延べ3,461件

【関係事業】

- ・リアルタイム農業普及指導ネットワーク運用事業：3,224千円



園地で撮影し送信された柑橘の病害虫の画像

○ドローン等の普及推進

【取組】

- ・かんきつにおける防除農薬、利用高度化技術確立試験の実施

【成果】

- ・試験薬剤数：3剤、試験肥料数：1銘柄

【関係事業】

- ・ドローン防除農薬適用拡大普及事業費：661千円



ドローンによる薬剤試験

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ④ えひめ農業の魅力を拡大します

具体的な推進事項 2 先端技術を活用したスマート農業等の普及を推進します

○スマート農業技術開発・普及促進

【取組】

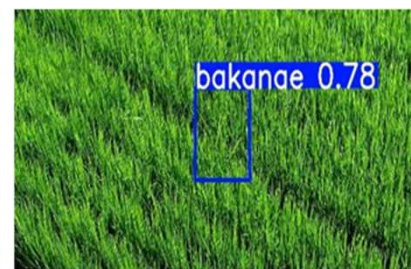
- ・米麦において、ドローンセンシングにより病害虫診断技術や収穫適期判断技術について検討

【成果】

- ・ドローンで撮影した動画を用いて、イネばか苗病を検出するAIモデルを作成

【関係事業】

- ・スマート農業技術開発・普及促進事業費：2,060千円



AIによる病害虫の判定

○広域連携型農林水産研究開発課題(スマート農業)への対応

【取組】

- ① 急傾斜園地に対応したロボット導入に資する樹形管理の検討
- ② 柑橘向け国産大型ドローンの開発に資する農薬付着の検討

【成果】

- ① 温州ミカン（4年生）について、双幹形と開心自然形の葉果比及び枝の発生方向などの生育情報のデータ収集と解析を実施
- ② ミカンハダニとカンキツ緑かび病を対象に散布粒径の検討を行ったところ、標準粒径で防除効果が優れる傾向を確認

【関係事業】

広域連携型農林水産研究開発事業費のうち、

- ① 急傾斜かんきつ園の人-ロボット協働型農業システムの開発
12,382千円
- ② 傾斜地の柑橘防除に向けた国産大型ドローン活用研究
2,000千円



双幹形の温州ミカン



ドローンでの収穫前防除

○大型檻・遠隔監視捕獲装置等を用いた効果的な捕獲を実証

【取組】

- ・イノシシやニホンザルの効果的な捕獲を行うため、大型檻や囲い罠と遠隔監視装置を組み合わせた捕獲の現地実証

【成果】

- ・現地実証：7か所（松山市ほか6市町）
- ・捕獲状況：8頭（R6：17頭、R5：36頭、R4：33頭）

【関係事業】

- ・鳥獣害防止対策推進事業費（普及推進事業分）：1,778千円
- ・鳥獣害防止対策総合支援事業費：234,762千円



大型檻内へのニホンザルの誘因をリアルタイムで確認

○酪農スマート農業技術の普及推進

【取組】

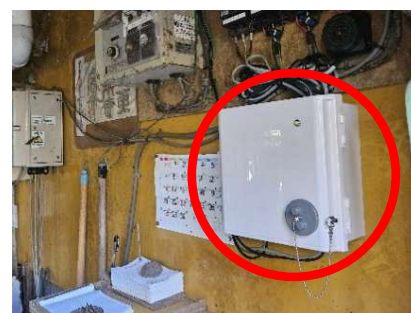
- ・スマート機器のレンタルや研修会の実施による導入の促進及び導入に向けた技術支援による労働負担の軽減

【成果】

- ・搾乳タイマー、ハンディターミナルを用いた検定を実施し、労働負担の少ない牛群検定法の普及を推進

【関係事業】

- ・持続する酪農生産体制支援事業費：4,961千円



搾乳タイマー

搾乳設備の稼働状況をセンシングし、時刻を記録する。搾乳時刻や搾乳量の管理の省力化が可能